

多職種連携研修会 東部ブロック事例発表

令和6年12月12日

東部ブロック

多職種連携研修世話人会

今年度のテーマは・・・

『高齢者虐待通報について』

日時： 令和6年9月25日(水) 19:00～

場所： 足立区勤労福祉会館

講師： 基幹地域包括支援センター 山本課長



このテーマを選定した理由は・・・

ホウカツ



虐待かどうか疑わしいケースも含め、
早い段階で躊躇なく相談してほしい



温度差



こんなことで相談してもいいの・・・？
躊躇してしまう・・・。

各介護保険
事業所

このテーマを選定した理由は・・・

- ・ 虐待ケースの中には**命に関わるケース**もある。
通報が遅れることにより対応も遅れてしまい、
より命の危険にさらしてしまう可能性がある・・・
- ・ そのため、居宅介護支援事業所やその他の
介護事業所等と**ハウカツとの関係性を深め、**
早い段階から**虐待疑いのケースも含めて**相
談してもらいたい・・・

このような思いからテーマを選定



研修内容

①高齢者虐待のイロハ

②足立区の現状

③通報後の流れ

④早期発見の大切さ

⑤個人ワーク・グループワーク

- ・虐待の認識度の確認

- ・通報のタイミング

- ・講義を受け、今後どのように活かせるか



研修会を行った結果・・・

- ・ ホウカツと顔の見える関係ができ、相談しやすくなった。
- ・ 「虐待通報」というととても大ごとのように思えていたが、これからは気軽に相談できるような気がする。
- ・ 対面で研修会ができたことで、距離も縮まり連携しやすくなった。

よく理解できた

85 %

とても満足した

80 %

前向きな意見が多く、有意義な研修会ができた。

ご清聴ありがとうございました。



東部ブロック
多職種連携研修
世話人会一同